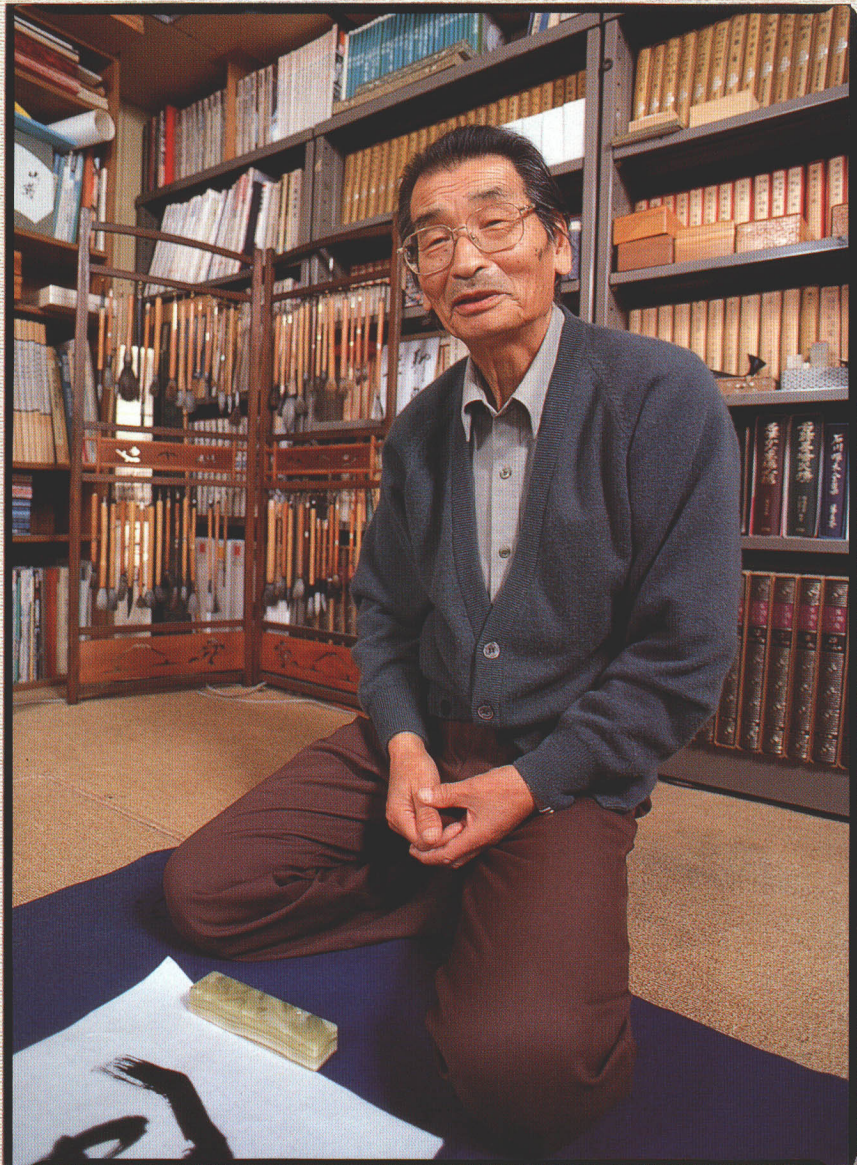


「先人の行跡や歴史を伝える史跡や文化財。その価値を見直し、守っていかねければなりません。」

文化財調査委員
書道研究書心会常任参与
佐久間誠蔵さん

町の歴史や文化財に精通し、町の歴史辞典的存在。書道や焼き物にも造詣が深く、方言の研究、発見された土器の復元、整理なども行なっている。



町民の意識を高めることができればと思います。この貴重な先人の足跡を消滅させてしまうことなく残していくことも、まさに私たちの使命だと思っています。

そして、一方では積極的に新しい知識や人材も迎え、常葉の文化を育てていくことが必要です。

現在は、永年手がけてきた方言集と石造文化財の写真の編集や整理を形にできればと作業を進めています。

町内にある数々の有形無形の史跡や文化財によってもおわかりいただけるように、常葉町にはすばらしい伝統をもつ先人の行跡や歴史があります。私は現在、微力ではありますが、町の伝統と歴史を後輩に伝えることができると調査しています。大切なのは、現在残されている史跡や文化財を霧散させることなく、後世に伝えていくことだと思います。史跡や文化財は、私たちの祖先である先人たちの姿を垣間見ることのできる貴重な資料であり、この町に暮らす人々の文化的財産です。そのことを改めて認識し、

